



かわさき GIGA スクール NEWS

予測困難な時代を生きる力を育む かわさきの新しい教育

No.1 令和2年11月6日 川崎市総合教育センター 情報・視聴覚センター

川崎市は「予測困難な時代を生きる力を育む かわさき GIGA スクール構想」として「夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く学び」の実現に向け、令和2年度中に市立学校の高速大容量の通信ネットワーク及び義務教育課程1人1台分のコンピュータ端末を整備し、子どもたちの学びの質の向上を図ります。今、教育現場ではどのようなことが行われているのか、先生、保護者のみならず、市民の皆様に、その取組を広く知っていただきたく、「かわさき GIGA スクール NEWS」を発行いたします。



GIGA スクール構想…みんなに知ってもらいたい！



令和元年12月に文部科学省より打ち出された「GIGAスクール構想」。「GIGA」とは、「Global and Innovation Gateway for All」の略で、義務教育課程1人1台分のコンピュータ端末及び市立学校の高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、誰一人取り残すことのない、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現していくとする取組です。川崎市でも着々と準備を進めているところです。

川崎市が目指す「GIGAスクール構想」について、各学校にリーフレットを配付しました。市民の皆様にも知つて

ただこうと、この「かわさき GIGA スクール NEWS」とともに市の教育委員会内ホームページに新設した「かわさき GIGA スクール構想」の特集ページに掲載しています。今後も、この特集ページを通じて、刻々と変わる GIGA スクール構想への川崎市の取組を、お知らせしていきます。どうぞよろしくお願ひいたします。

義務教育課程1人1台分の端末はこれだ！

小・中学校の Chromebook



特別支援学校の iPad



どちらの端末もクラウドサービスである G Suite for Education を活用します。小・中学校の Chromebook には、授業支援コンテンツとドリルコンテンツを含んだ(株)ベネッセコーポレーションの「ミライシード」というアプリを導入します。特別支援学校の iPad は、持ち運びがしやすいケース付きです。アプリも充実しています。

「かわさき GIGA スクール構想」で、未来社会の創り手となる子どもの育成に向けた各学校のアップデートが始まっています。1人1台分の端末・高速ネットワークで、どのような学びが展開できるか、考えるとワクワクしてきます！